

27
Nominate



城北化学工業株式会社

代表取締役社長

大田 友昭

tomooaki ota

直観力を磨き、将来の困難を打破する

勉強や本で知識を得るだけでなく、それを実際に行使することが大切です。失敗や変化を恐れない前向きな行動が、やがて成長を生むと、私は信じます。

幼いころから周囲に単純に迎合するのに違和感があり、高度経済成長期とバブル期の「将来はバラ色」という空気感には、強い抵抗感を持っていました。日本の閉塞を予感し、かつ海外を舞台とした人生に運命を感じていたこともあり、学生時代には海外留学を決意。ゼロから英語や文化を学ぶことからのスタートでしたが、世界の多様な考え方に触れた激しい5年間は、私にとって非常に大きな経験でした。

卒業後、一度は就職したものの、経営の知識を深めるためにアメリカへ再び留学、MBAを取得しました。その後、欧州の企業を経て、アメリカの航空会社に入社。その会社は、業績さえ上げれば、服装も、仕事中に音楽を聞くことも自由という社風でした。私にはピッタリな環境でしたが、弊社の創業者である父から頼まれて帰国し、城北化学工業に入社。しかし、およそ1年後に父が急逝し、36歳で突然の社長就任となりました。経営学は学んでいましたが、経営の経験は皆無です。

就任後は、さまざまな苦難があったものの、過去を振り返る暇もなく、今に至るまで突き進んできました。リーマンショックのときは、売上が半分まで落ち込みました。その後、震災のダメージも受けましたが、事業縮小はせず、逆に海外の現地調達に注力。製品の幅も広げました。結果2年連続で売上記録を更新しています。とにかく明るく、前向きに、「当たって砕ける」の感覚で。だからこそ、危機を乗り切れたのだと思います。

私たちは今、過去の常識だけでは通用しない、本当に難しい時代を迎えています。ただ「この先どうなるんだろう…」と、閉じこもってはいけません。不安と危機感とともに、しっかりと歩いていくことが大切です。

若いうちの失敗は、なんとかありますから、どんどんチャレンジしてください。失敗し、反省する。そしてまた、新たな行動を起こす。その繰り返しで、着実に枝葉を広げて成長していくことができます。試行錯誤し、立ち足はかかる困難や壁にぶつかり挫折を経験しながらも、自分の直観を磨き続け、前進していったらいいと思います。



Personal Profile

氏名 : 大田 友昭 (おおたともあき)
 生年月日 : 1964年
 趣味 : 経済研究、哲学研究、スパイ映画鑑賞
 座右の銘 : "Festina lente." 「ゆっくり急げ」(ローマ格言)
 心に残る本 : 「超訳・易经 自分らしく生きるためのヒント」竹村亜希子
 尊敬できる人 : 王陽明、徳川家康

Company Profile

社名 : 城北化学工業株式会社
 本社所在地 : 東京都渋谷区恵比寿1-3-1
 朝日生命恵比寿ビル5F
 資本金 : 1億4,800万円(2012年3月現在)
 従業員数 : 110名(2012年3月現在)
 事業内容 : 精密化学添加剤(電子材料、各種薬品、樹脂、潤滑油、塗料他)の製造・販売

[会社のホームページへ](#)

[投票画面へ](#)

KENJA
GLOBAL
PRESIDENTS OF 500

[動画で見る](#)